

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡し下さい。
- 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

玄関ドアFACE 鋳物飾り 梱包明細

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので「必ず行っていただく事」を示しています。

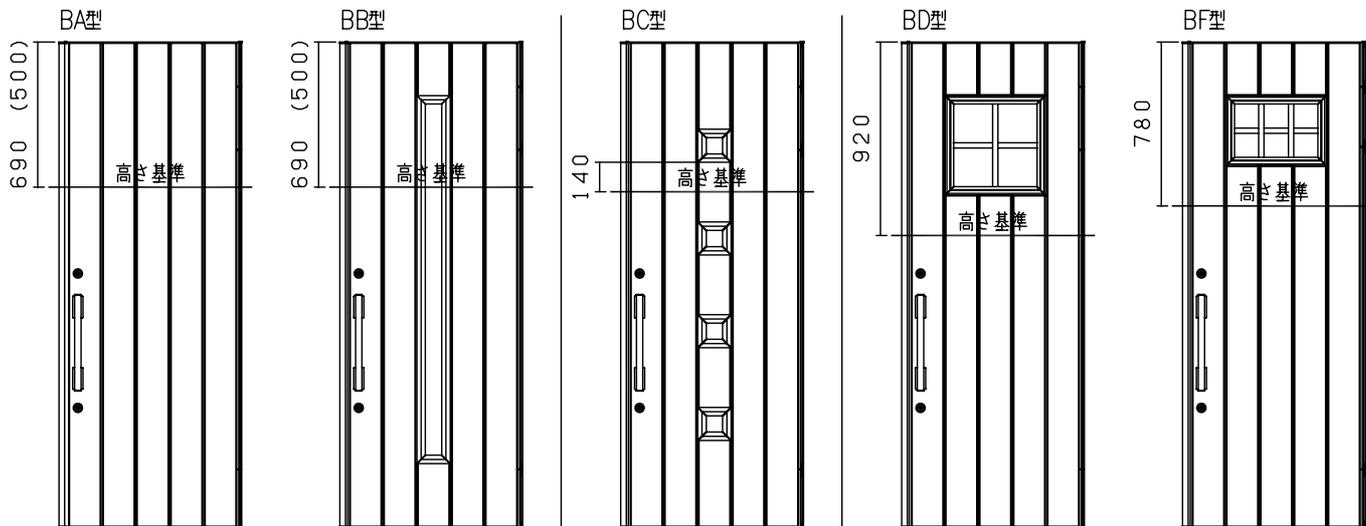
梱包明細
・鋳物飾り … 1体
・鋳物取付ネジ(φ3.1×38丸皿木ネジ) … 2本
・取付説明書 … 1枚

※ 取付説明書が2枚入っている場合は、鋳物飾りを取り付ける玄関ドア本体にあわせ取説を使い分けてください。

- お願い**
- ・【ドア本体】と【取付説明書】を確認してください。
 - ・ドア本体と異なった取付説明書を使用した場合、取り付け位置・取り付け方が異なる為、鋳物飾りが取り付けられなくなることがあります。この取付説明書を使用する際は、ドア本体が『玄関ドアFACE プロチアステージ』であることを確認してください。
 - ・ドア本体を、枠へ吊り込んだ状態で作業しないでください。水平に寝かせた状態で作業を行ってください。
 - ・ドア本体のパネルに、水分や汚れがないか確認してください。水分や汚れがある場合は、きれいに拭き取ってください。
 - ・取り付け型紙は補助的なものです。取り付け位置及び左右のバランスを確認しながら取り付けてください。
 - ・鋳物飾りのフックに掛ける物の重さは、2.5kg以下となるようにしてください。

1 ドア本体・高さ基準の確認

- ドア本体の型により、鋳物取り付けの【高さ基準】となる裏板の高さ位置が異なります。下図に従って、位置を確認してください。BE型には裏板が入っていない為、BE型用鋳物飾り以外を取り付けることができません。



■ BA型・BB型

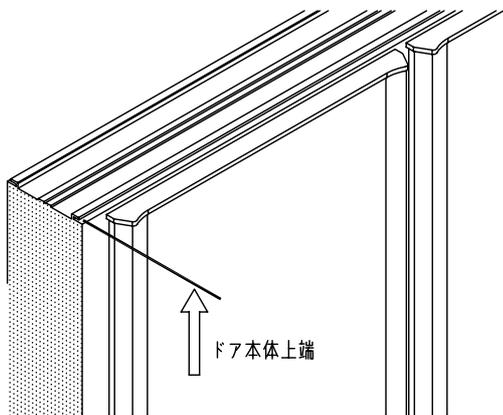
寸法値は、ドア本体上端からDH:2310のときを示し、()内の寸法は、DH:2010のときを示す。
 ドア本体を特寸した場合、寸法値は以下の通りとなる。
 DH>2010・・・690 DH≤2010・・・500

■ BC型

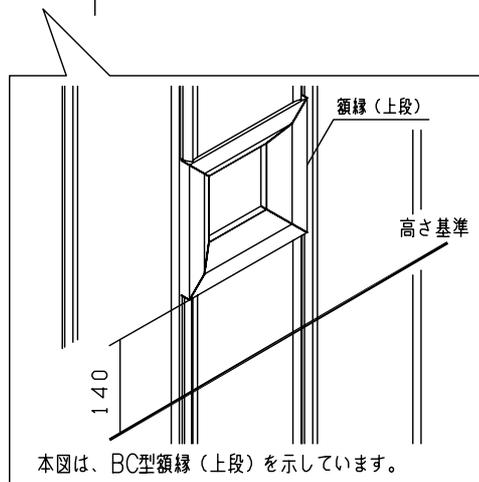
寸法値は、上段の額縁下端から示す。
 ドア本体を特寸した場合も、同様とする。

■ BD型・BF型

寸法値は、ドア本体上端から示す。
 ドア本体を特寸した場合も、同様とする。



本図は、ドア本体断面にて上端の位置を示しています。



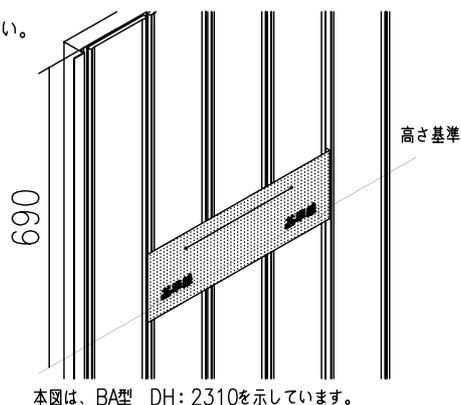
本図は、BC型額縁(上段)を示しています。

2 鋳物の取り付け

- ・ 端部を折り曲げた型紙を、ドア本体中央のパネル3枚を覆うように添え当ててください。この時、型紙に表記されている ← → 矢印で示す基準線を、ドア本体の【高さ基準】に合わせてください。
- ・ 取り付けの鋳物飾りを確認し、ドア本体に取り付け位置の印を付けてください。

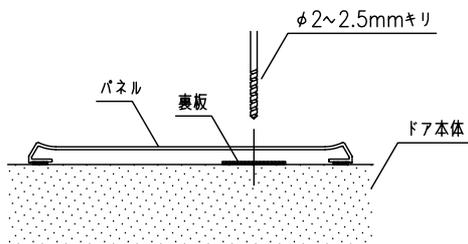
お願い

- ・ 取り付け孔の高さ位置が左右で異ならないよう、型紙とドア本体の高さ基準を合わせてください。
- ・ 型紙で付けた印に鋳物飾りをあわせ、左右の高さやバランスが取れているか確認して下さい。

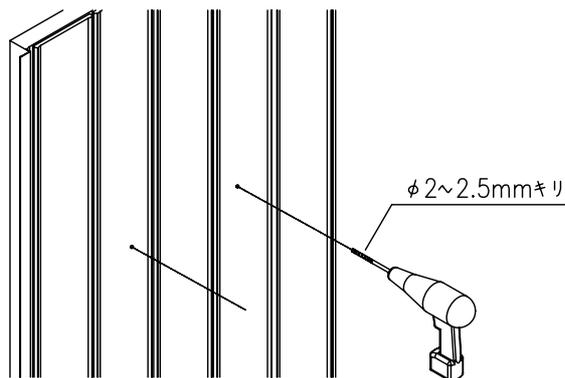


本図は、BA型 DH: 2310を示しています。

- ・ キリにて、玄関ドア本体のパネルと裏板へφ2~φ2.5mmの下孔を開けてください。
- ・ *サイン取り付けの場合はφ3.5~φ4mmの下孔を開けてください。



本図は、ドア本体横断面（外観左から2番目のパネル）を示しています。

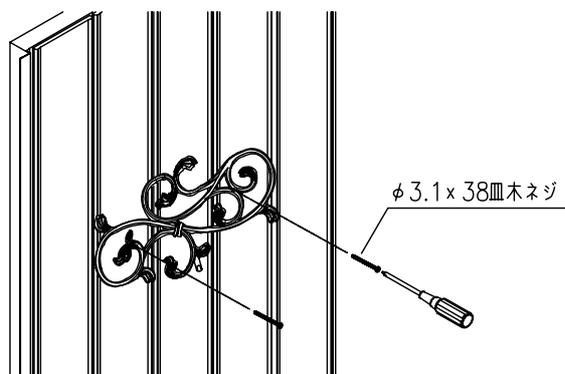


本図は、BA型を示しています。

- ・ 鋳物飾りをφ3.1 x 38丸皿木ネジで固定してください。
- ・ *サイン取り付けの場合は、4.5 x 50丸皿木ネジで固定してください。

お願い

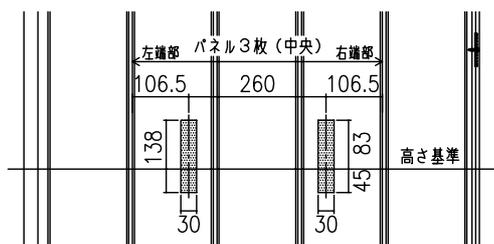
- ・ ネジは確実に締め付けて下さい。
- ・ 締め付けトルクは、 $2 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($20 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$) のトルクが目安です。
- ・ 締め過ぎると破損の原因になるおそれがあります。



本図は、BA型を示しています。

■ 裏板の位置

工場出荷時、ドア本体の中に鋳物飾り取り付け用の裏板が取り付けられています。所定の位置以外には、鋳物飾りは取り付けできません。



■ サインを取り付けの場合

サインの組み立て

- ① 文字を、文字取付プレートに M4x8トラスネジで取り付けてください。
- ② 文字取付プレートを、サイン本体に M4x6トラスネジで取り付けてください。

